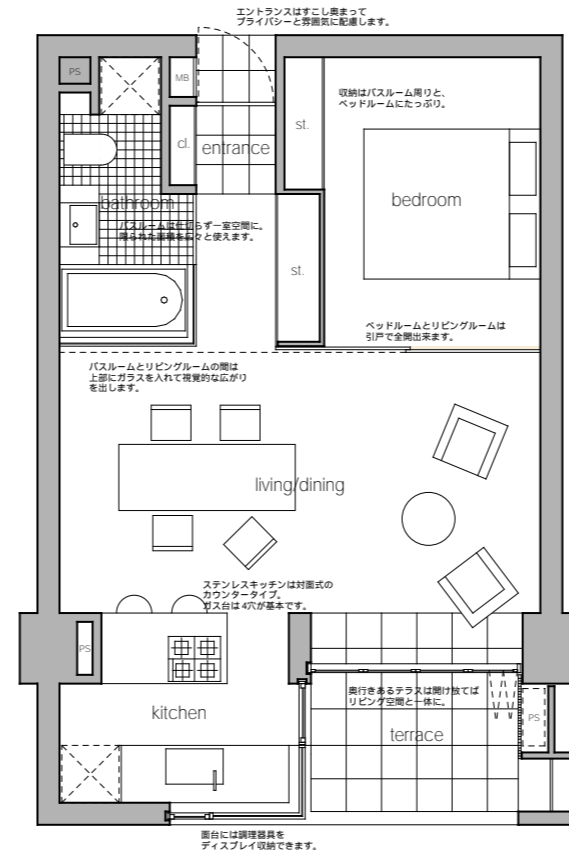
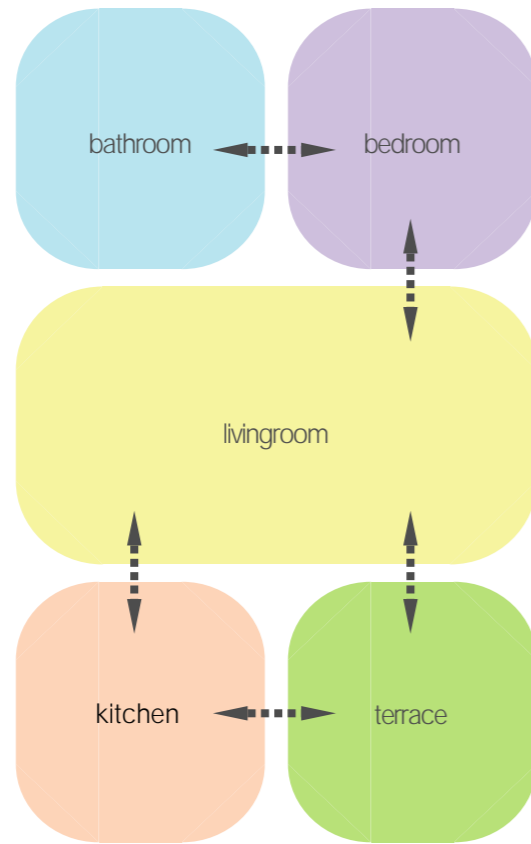


## キッチン中心主義プラン

### リビング・キッチン・ テラスの関係



#### kitchen

対面型のキッチンは作業スペースが前後に取れるので非常に効率的。作業がはかどります。前面にカウンターを持ってくことでキッチンまでリビングの一部として感じられます。

#### living room

キッチン、ベッドルーム、テラス全てに対して開放的に作られたリビングルームは実際の面積から想像されるよりも、ずっと使い方の可能性に満ちています。ゲストをもてなす時はダイニングの延長として、天気が良ければテラスを開放して、落ち着きたいときはベッドルームと連続して、様々な時間に対応します。

#### terrace

リビング、キッチン両方に対して開放出来るテラスもライフスタイルの拠点です。窓を開放せば風の通る、光に溢れたテラスリビングとして使うことが出来ます。

#### bed room

奥に設けられたベッドルームは、落ち着ける空間です。引き戸を開ければリビングと一体になるので、必要に応じて広々と。収納もたっぷりあります。ドアの開閉でメリハリの利いた使い方が出来ます。

#### bath room

バスルームはコンパクトかつ広々と感じられるような設えをします。全体はコンパクトながら大きめの洗面台を入れたり、トイレも区切らず一室空間にすることで、ゆったりしたバスタイムが実現できます。また間仕切りにフロストガラスを用い、光も過不足無く取り入れます。

キッチンをプランニングの中心に据えたタイプです。カウンターとしても使える幅広の対面型キッチンをテラスとリビングに接する重要な位置に設けます。

テラスにつながるキッチンは明るく開放的。単なる作業場でなく見せるキッチンとして様々なアクティビティの中心的存在となります。キッチンを積極的に取り入れるプランニングとしつらえによってキッチンダイニングリビングがひとつながりの空間となり、リビングにダイニング的な性格が強く反映されます。

限られた面積の中で、出来る限り充実したダイニングスペースを作り出すことで、そこで展開されるライフスタイルに対する想像力を喚起します。